

# 消費生活

# No. 127

平成31年1月31日

編集発行 成田市消費生活センター ☎23-1161 成田市花崎町760 市役所2階



## ◆持続可能な開発目標

～SDGsをご存知ですか?～

お知らせ

第2回消費者講座を開催しました  
平成31年度消費生活モニターを募集します

## 消費生活モニターが活躍しています!



ロールプレイング



SDGsについての講義

平成30年4月に委嘱された消費生活モニターも、委嘱期間は残すところ2か月となりました。毎月の会議では、消費生活相談員や各専門家による消費生活に関する学習会や工場等の視察研修を行い、私たちの暮らしにかかわる様々なことを学んでいます。そして、そこで得た知識を地域における活動などを通じて、市民の皆さんに啓発しています。

# 持続可能な開発目標

## ～SDGsをご存知ですか?～

持続可能な開発目標(SDGs)は、2015年9月に国連の「持続可能な開発サミット」で採択された、2030年までの国際目標です。SDGsは、17の持続可能な開発目標を達成することにより、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、途上国のみならず先進国も取り組むことになっています。日本では、2016年5月に内閣総理大臣を本部長とする推進本部を設置し、「SDGs実施指針」を策定し取り組んでいます。

世界が直面している様々な問題を解決することを目指し、  
そのために世界中の人々が協力して考え・実行する  
＜17の目標(ゴール)と、169のより具体的な目標(ターゲット)が設定されている＞

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 国が取り組む主要内容

- ◆エシカル消費普及・啓発活動(主に目標12)
- ◆子供の事故防止(主に目標3)
- ◆食品ロス削減(主に目標12)
- ◆高齢消費者・障害消費者見守りネットワーク協議会(主に目標1)
- ◆消費者志向経営の推進(主に目標12)
- ◆公益通報者保護制度(主に目標8・12)

よりよい社会に向けた人や社会、環境に配慮した消費行動をエシカル消費と呼びます。このキーワードを意識しながら日々の生活を過ごしてみると世界の未来が変わります。自分だけでなく周りの人々や将来生まれる人々の状況や内外の社会経済情勢、地球環境にまで思いを馳せて…社会の発展と改善に積極的に参加する社会を目指しましょう。



## 「エシカル消費」を意識する生活とは…

### 「環境」に配慮する

- 必要なものを必要な量だけ買う
- 使い捨てるものより長く使えるものを選ぶ
- グリーン購入を心がける

▶ 環境への負荷ができるだけ少ないものや環境負荷の低減に努めている企業のものを選ぶ  
環境ラベルを参考にする



エコマーク



PETボトル  
再利用品  
リサイクル推奨マーク



エコリーフ  
環境ラベル

- 森林保全につながる木材製品・紙を選ぶ

▶ 森を守りながら木材資源を利用する  
「FSC®(森林管理協議会)の森林認証制度」  
マークのついたものを選ぶ



FSC  
FSCマーク



MSC  
MSCマーク

- 海の環境や水産資源を守って獲られた水産物を選ぶ

▶ 海のエコラベル「MSC(海洋管理協議会)」マークのついたものを選ぶ

### 「人」や「社会」に配慮する

- フェアトレード(公正貿易)製品を選ぶ

〈 フェアトレードとは、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に取引することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」です。〉

▶ フェアトレード認証ラベルのついた製品を選ぶ

- 福祉作業所などの製品を買う

▶ 障がい者支援につながる

- 寄付付き商品を選ぶ

▶ 売り上げの一部を環境保全等に寄付するなどの社会貢献のできる商品を選ぶことで気軽に参加できる



国際フェアトレード  
認証ラベル

### 「地域」に配慮する

- 地産地消のものを選ぶ

〈 地産地消とは、地元で生産されたものを地元で消費する仕組み〉

▶ 新鮮でとれたての食材が手に入る・地域の生産者の収入につながる・生産者の顔が見え安心・食材の輸送距離が減り、輸送に伴うCO<sub>2</sub>の排出量が少なくなる

- 地元で買い物をする

▶ 地域の活性化

- 応援消費をする

▶ 自然災害や風評被害で困っている地域の産品を積極的に購入することで、間接的にその地域を応援する

- 伝統工芸品を手取る

▶ 伝統工芸品に詰まっている素晴らしい技術を未来に受け継ぐ

### 「アニマルフェア」に配慮する

- アニマルフェアとは、動物が感じる苦痛をできるだけ少なくしようという考え方

## ● 第2回 消費者講座を開催しました ●



12月18日(火)に(一社)日本清掃収納協会の山口 かな 氏を講師に招き、「年末大掃除～今年の汚れは今年のうちに～」をテーマに講座を開催しました。すぐに役立つエコなお掃除方法について楽しく学べる講座となりました。

## 平成31年度の「成田市消費生活モニター」を募集します

消費生活モニターは、消費生活に関する学習会や意見交換を中心とするモニター会議(毎月1回程度)や工場視察などを行い、賢い消費者になることを目指すものです。また、地域の消費者のリーダー、そして消費者と行政のパイプ役として、得た知識や情報を広く啓発していただきます。



視察研修(グリコピアCHIBA)の様子

**募集人数** 20名以内(選考あり)

**申込期限** 2月28日(木)

**申込方法** 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、成田市役所商工課に直接提出してください。申込書及び募集要項を希望される方は、市ホームページ(<https://www.city.narita.chiba.jp/kurashi/page153300.html>)または商工課(Tel:20-1622)までご連絡ください。

消費生活に関するトラブルでお悩みの方、お気軽にご相談ください。

相談日時/月曜日～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時30分～午後4時30分

● 成田市消費生活センター(成田市役所 2階) ☎23-1161 ●